

Table with 4 columns: 事務事業名, 政策名, 施策名, 基本事業名. Includes details like 緊急通報体制等整備事業, 健康福祉部, 高齢者福祉G, 鳥谷 周史, and budget items.

1 現状把握の部

(1) 事業概要

Table with 3 columns: ①事業期間, ②事業の内容, ③開始したきっかけ. Includes details on implementation period (annual), content (elderly support), and start reasons.

(2) トータルコスト

Table showing costs and personnel. Includes ①事業費の内訳 (概要) and ②延べ業務時間の内訳 (業務の流れ等). Features a detailed cost breakdown table with columns for fiscal years and total costs.

(3) 事務事業の手段・目的・上位目的及び対応する指標

Table for ① 主な活動 and ⑤ 活動指標. Lists main activities for 2023 and 2024, and corresponding activity indicators like '貸与機器設置世帯数'.

Table for ② 対象 (誰、何を対象にしているのか) and ⑥ 対象指標. Details target groups (elderly, disabled) and target indicators like '対象世帯'.

Table for ④ 結果 (どんな上位目的に結び付けるのか) and ⑧ 上位成果指標. Lists upper-level goals (quality of life) and upper-level result indicators like '65歳平均自立期間'.

(4) 事務事業の環境変化、住民意見等

Table with 3 columns: ① 事務事業を取り巻く状況, ② この事務事業に関する改革改善の取り組み経緯, ③ この事務事業に対して関係者からの意見や要望.

事務事業名	緊急通報体制等整備事業	所属部	健康福祉部	所属課	長寿障がい福祉課
-------	-------------	-----	-------	-----	----------

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市(町)の政策体系に結びつくか?意図することが結果に結びついているか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】⇒ 高齢者が安心して生活できる。
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市(町)が行わなければならないのか?税金を投入して、達成する目的か?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】⇒ 高齢者の在宅生活を支援する事業である。
	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか?意図を限定・拡充すべきか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】⇒ 世帯の収入や課税状況により対象者を限定している。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか?	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】⇒ 平成23年度に民間の緊急通報サービスを利用する助成制度に移行したため今後確認していく必要がある。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】⇒ 高齢者が急病や災害等の緊急時に迅速かつ適切な処置をする手段が無くなる。
効率性 評価	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか?類似事業との統廃合ができるか?類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか?	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ⇒(具体的な手段, 事務事業) <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】⇒ 平成23年度に貸与事業を民間の緊急通報サービスを利用した助成事業に移行した。
	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか?(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】⇒ <input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】⇒ 平成23年度に民間の緊急通報サービスを利用する助成制度に移行したため今後確認していく必要がある。
公平性 評価	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方の工夫で延べ業務時間を削減可能か?成果を下げずに正職員以外や委託でできないか?	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】⇒ 平成23年度に民間の緊急通報サービスを利用する助成制度に移行したため今後確認していく必要がある。
	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正か?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】⇒ 対象者を高齢者や障がい者のうち収入や課税状況により基準を設け判断しているので公平である。

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)																						
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	平成23年度に移行したため、今後実際の利用実績がでてくる中でその妥当性等確認していく必要がある。																						
(3) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(4) 改革・改善による期待成果 <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table> (廃止・休止の場合は記入不要)			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		●	×		低下		×	×
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		●	×																			
	低下		×	×																			
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 平成23年度に民間の緊急通報サービスを利用する助成制度に移行したため今後確認していく必要がある。																							